

津市立ハツ山小学校だより

# この学校にわたしたち

2023. 11. 30

N045

## 小雪(しょうせつ)



二十四節季の一つ“小雪”を過ぎ、先日18日(土)には白山町の山間部でもその名の通り初雪が降ったと聞きました。例年よりも随分早く、東北地方よりも早かったそうで驚かされました。

かの石川啄木は著作の中で「冬は厳肅なる思索の時、心の刀を研ぐ時である」と述べています。桜をはじめ、植物は一般に春に芽吹き、夏に成長し、秋に熟し、冬は来年のために栄養を蓄えます。23日にはプロ野球のセリーグ・パ

リーグをそれぞれ勝ち抜いた両球団が大阪と兵庫で合わせて100万人の前でパレードを行いました。選手たちはこの冬、ゆっくり体を休めながら、来年を見据え、陶芸や修行、将棋など思い思いのやり方で心身ともに鍛えの冬を過ごすようです。

啄木の言う“心の刀”を研ぐ方法はいくつもあるかと思いますが、私は子どもたちには、良書にたくさんふれ、知識を身に着けるとともに本の中でしかできない体験を通して想像力を身につけてほしいと思います。今年は図書委員会の児童が中心となって、先日は、ビブリオバトル(書評合戦)を、現在は90冊読書チャレンジを行ってくれています。低学年・中学年・高学年それぞれおすすめの本30冊を読んでおいてほしいと思います。読書で培った知恵はこれからの厳しい時代を生きていく中で大きな力となっていくことと信じます。まずは冬休みに1冊の本をじっくりと読んでほしいなあと思います。

## 来年度の修学旅行について…

本年、10月に貸切バスの運賃・料金制度が見直しされことにより、児童数の減少と相まって一人あたりの修学旅行費用負担が大幅に上昇することが予想されます。

そのため、白山町の小学校では令和6年度修学旅行を連合で実施するかどうかについて検討を重ねてきましたが、様々なことを鑑み、ハツ山小・家城小・大三小は見送ることとし、来年度の修学旅行につきましては従来通り、自校のみの実施とすることとします。なお、これに伴い、大幅な費用負担につながらないよう、今後、業者とも交渉を重ねていきますのでご理解・ご協力をお願いします。